

目次

「鋼構造物塗装設計施工指針」改訂についてi

第I編 塗装一般

第1章 総則	I-1 (1)
1 適用範囲	I-1 (1)
2 用語	I-1 (1)
第2章 腐食・防食	I-10 (10)
1 腐食環境区分	I-10 (10)
2 塗膜耐久性区分	I-12 (12)
第3章 鋼構造物の維持管理	I-13 (13)
1 鋼構造物維持管理と防食設計	I-13 (13)
第4章 塗装設計の基本	I-16 (16)
1 設計要領	I-16 (16)
1.1 塗装の工程	I-16 (16)
1.2 塗装系	I-18 (18)
2 鉄桁等鋼構造物の形状等の分類	I-27 (27)
3 塗装系の選択基準	I-29 (29)

第II編 新設構造物

第1章 塗装系選択方法	II-1 (32)
1 適用範囲	II-1 (32)
2 塗装系の選択	II-1 (32)
2.1 一般外面の塗装系選択	II-1 (32)
2.1.1 性能範囲	II-1 (32)
2.1.2 塗装系	II-3 (34)
2.2 部位別の塗装系選択	II-4 (35)
2.2.1 箱桁内面等の塗装	II-4 (35)
2.2.2 添接部の塗装	II-5 (36)
2.3 その他の特定部位の塗装	II-6 (37)
第2章 塗装仕様	II-7 (38)
1 塗装系	II-7 (38)
1.1 一般外面の塗装系（塗装仕様）	II-7 (38)
1.2 箱桁内面等の塗装系	II-11 (42)
1.3 添接部の塗装系	II-12 (43)
1.3.1 防錆処理されたボルト等を用いた添接部表面（箱型の桁・箱桁部材内部以外）の塗装系	II-12 (43)
1.3.2 防錆処理されていないボルト等を用いた添接部表面（箱型の桁・箱桁部材内部以外）の塗装系	II-16 (47)
1.3.3 箱型の桁・箱桁部材内部の添接部表面の塗装系	II-17 (48)
1.3.4 添接部（接触面）の塗装系	II-19 (50)
1.4 特定部位の塗装系	II-20 (51)
第3章 塗装施工	II-22 (53)
1 工場塗装	II-22 (53)
1.1 素地調整	II-22 (53)
1.1.1 素地調整の種類と程度	II-22 (53)
1.1.2 溶接部の処理	II-23 (54)
1.1.3 素地調整の方法	II-24 (55)
1.1.4 ブラスト作業	II-24 (55)
1.1.5 ブラスト作業後の塗装	II-25 (56)
1.2 塗装	II-25 (56)
1.2.1 塗装作業	II-25 (56)
1.2.2 塗装作業禁止の条件	II-26 (57)
1.2.3 塗装間隔	II-28 (59)
1.2.4 塗装方法	II-29 (60)
1.2.5 作業準備	II-30 (61)
1.2.6 塗装作業	II-31 (62)

2 補修塗装	II-32 (63)
2.1 塗膜損傷程度の区分	II-32 (63)
2.2 素地調整	II-33 (64)
2.3 補修塗装の時期	II-33 (64)
2.4 補修塗装系	II-35 (66)
2.5 塗装	II-37 (68)
3 現場塗装	II-37 (68)
3.1 素地調整	II-37 (68)
3.2 現場での補修塗装	II-38 (69)
4 現場溶接	II-39 (70)
第4章 施工・管理	II-40 (71)
1 施工計画書の提出	II-40 (71)
2 施工管理	II-40 (71)
2.1 施工管理者の配置	II-40 (71)
2.2 施工管理項目	II-41 (72)
2.3 素地調整の確認	II-41 (72)
2.4 使用塗料の状態	II-42 (73)
2.5 塗装作業	II-42 (73)
2.6 被塗面の状態	II-42 (73)
3 塗膜の管理	II-43 (74)
3.1 塗膜の外観	II-43 (74)
3.2 塗膜厚	II-44 (75)
4 検査	II-47 (78)
4.1 検査項目	II-47 (78)
4.2 塗料の品質検査	II-47 (78)
4.3 工場塗装の品質検査	II-48 (79)
4.3.1 施工管理記録の審査	II-48 (79)
4.3.2 塗膜厚管理記録の審査	II-48 (79)
4.3.3 塗膜の外観検査および塗膜厚の抜き取り検査	II-48 (79)
4.3.4 塗膜厚の検査方法	II-49 (80)
5 補修塗装および現場塗装の検査	II-50 (81)
5.1 施工管理記録の検査	II-50 (81)
5.2 塗装前の塗膜状態、素地調整程度、塗料使用量および塗膜の外観についての検査	II-50 (81)
6 塗り直し	II-50 (81)
7 表示事項	II-51 (82)
第5章 支承部・設備	II-52 (83)
1 支承部	II-52 (83)
2 床版	II-52 (83)
3 保守用設備（橋側歩道等）	II-52 (83)
4 排水設備	II-53 (84)
5 ネームプレート	II-53 (84)

第III編 既設構造物

第1章 塗替え塗装の判定	III-1 (85)
1 適用範囲	III-1 (85)
2 判定方法の種類	III-2 (86)
3 判定法 P	III-6 (90)
3.1 塗膜劣化状態の検査	III-6 (90)
3.2 塗替え時期の判定方法	III-9 (93)
4 判定法 Q	III-11 (95)
4.1 塗膜劣化状態の検査	III-11 (95)
4.2 塗替え時期の判定方法	III-11 (95)
第2章 塗装系選択	III-14 (98)
1 適用範囲	III-14 (98)
2 塗装系の選定	III-15 (99)
2.1 一般外面の塗装系設計	III-15 (99)

2.1.1	性能範囲	III-15 (99)
2.1.2	一般外面の塗装系	III-17 (101)
3	箱桁内面等の塗装	III-21 (105)
4	特定部位の防食	III-22 (106)
第3章	塗装仕様	III-23 (107)
1	塗装系	III-23 (107)
1.1	一般外面の塗装系（塗装仕様）	III-23 (107)
1.2	箱桁内面等の塗装系	III-29 (113)
1.3	特定部位の塗装系	III-30 (114)
第4章	塗装施工	III-33 (117)
1	素地調整	III-33 (117)
1.1	塗膜劣化状態の検査	III-33 (117)
1.2	素地調整方法	III-34 (118)
1.3	ブラストによる素地調整	III-38 (122)
2	塗装	III-38 (122)
2.1	塗装作業	III-38 (122)
2.2	塗装作業禁止の条件	III-39 (123)
2.3	塗装間隔	III-41 (125)
2.4	塗装方法	III-42 (126)
2.5	作業準備	III-43 (127)
2.6	塗装作業	III-44 (128)
第5章	管理・検査	III-46 (130)
1	適用範囲	III-46 (130)
2	施工計画書の提出	III-46 (130)
3	施工管理	III-47 (131)
3.1	施工管理者の配置	III-47 (131)
3.2	施工管理項目	III-47 (131)
3.3	素地調整の確認	III-48 (132)
3.4	使用塗料の状態	III-49 (133)
3.5	塗装作業	III-49 (133)
3.6	被塗面の状態	III-50 (134)
4	塗膜の管理	III-51 (135)
5	検査	III-51 (135)
5.1	検査項目	III-51 (135)
5.2	塗料の品質検査	III-52 (136)
5.3	施工管理者の審査	III-53 (137)
5.4	塗装前の塗膜状態、素地調整程度、塗料 使用量および塗膜の外観について	III-53 (137)
6	塗り直し	III-53 (137)
7	表示事項	III-54 (138)
第6章	支承部・設備	III-55 (139)
1	支承部	III-55 (139)
2	床版	III-55 (139)
3	保守用設備（橋側歩道等）	III-55 (139)
4	排水設備	III-56 (140)
5	ネームプレート	III-56 (140)

第IV編 無塗装構造物

第1章	耐候性鋼	IV-1 (141)
1	適用範囲	IV-1 (141)
2	新設時塗装系	IV-2 (142)
2.1	新設時の塗装仕様（一般外面）	IV-2 (142)
2.2	新設時の塗装仕様（添接部）	IV-3 (143)
2.3	塗装施工	IV-3 (143)
2.4	施工・管理	IV-3 (143)
3	塗替え施工	IV-4 (144)
3.1	塗替え塗装の判定	IV-4 (144)
3.2	塗替え塗装系	IV-4 (144)

3.3	塗装施工	IV-4 (144)
3.4	施工・管理	IV-4 (144)
4	既設劣化耐候性鋼	IV-5 (145)
4.1	保護塗装判定の要否	IV-5 (145)
4.2	保護塗装系	IV-6 (146)
4.3	塗装施工	IV-7 (147)
第2章	溶融亜鉛めっき鋼	IV-8 (148)
1	適用範囲	IV-8 (148)
2	新設亜鉛めっき鋼	IV-9 (149)
2.1	保護塗装系	IV-9 (149)
2.2	塗装施工	IV-10 (150)
2.3	施工・管理	IV-10 (150)
3	塗替え施工	IV-10 (150)
4	劣化溶融亜鉛めっき	IV-11 (151)
4.1	保護塗装要否の判定	IV-11 (151)
4.2	保護塗装系	IV-13 (153)
4.3	塗装時期	IV-13 (153)
4.4	塗装施工	IV-14 (154)

第V編 塗料

1	使用塗料および規格	V-1 (155)
2	塗料の色	V-1 (155)
3	塗料の保管と管理	V-3 (157)

塗膜状態および素地調整面の見本

1	素地調整状態見本	見本-1
2	塗膜劣化状態見本	見本-11
3	塗膜変状と対策	見本-22

関連規格

防音工の塗装系
粉体塗料を用いた新設時塗装系（塗装系 PC）
金属溶射を併用した塗装方法

附属書

A	塗料規格および試験方法
B	基準塗料および基準塗装板試験片
C	防食性評価試験方法（複合サイクル試験方法）
D	耐候性（上塗り塗膜の光沢及び色変化）評価試験方法
E	構造物の疲労き裂検査性評価試験方法
F	塗装系中の有害化学物質（指定化学物質）量の評価方法
G	塗装系中の揮発性有機化学物質（VOC）量の評価方法
H	塗膜表面の付着塩分測定法（現場法）
I	旧塗膜の健全性評価方法（基盤目試験）

参考資料

1	鋼構造物の腐食・防食概論
2	塗膜劣化機構および耐久性評価試験
3	環境および旧塗膜に配慮した省工程型塗装系
4	塗装系 ECO の適用に関する留意事項
5	素地調整方法
6	塗装手法とその特性
7	作業用仮設備
8	施工管理方法
9	塗膜厚み測定方法
10	塗膜の調査・点検方法
11	今後の展開が期待されるコーティング技術
12	有害物質に関する法令および塗替え塗装時の対策
13	ふっ素樹脂塗料を用いた鋼構造物用塗装仕様
14	塗料の試験成績表